

競 技 注 意 事 項

1 本大会は2019年日本陸上競技連盟規則および本大会要項に従って行う。

2 競技者の招集について

- (1) トラック競技の招集場所は、100mスタート後方のゲート外側に設ける。
- (2) 招集開始時刻および招集完了時刻は、全てその競技の開始時刻を基準として次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック競技	20分前	10分前
フィールド競技	30分前	20分前

(3) 招集方法

- ・点呼は時間を守り、必ず本人が行くこと。
- ・招集完了時刻に遅れた選手は、当該競技種目を棄権したものとみなす。

<トラック競技>

- ・競技者係の所に行き、自分のナンバーカードを見せ、自分の種目・組・レーン・氏名を伝え、出場することを競技者係に伝え、確認を受ける。
- ・点呼が終了しても、勝手に移動せず、審判の指示に従う。

<フィールド競技>

- ・競技の進行に注意し、各競技場所に時間まで集合する。
- ・競技場所において、審判員に点呼を受ける。
- ・点呼が終了しても、勝手に移動せず、審判員の指示に従う。

3 トラック競技について

- (1) スタートの合図は、イングリッシュコールとする。
フライングは小学生は1人2回で失格、中学生以上は1回で失格となる。
- (2) 同種目でも、組によって点呼時間が異なるので注意する。
- (3) リレー種目の最終走者は、スタート前に個人・学校・チームで準備した腰ナンバーカードを短パン右腰のやや後ろにつける。競技者係（点呼場所）から腰ナンバーカードを借り受けた場合は、フィニッシュ後、各自で借りた場所に戻す。
- (4) 事故防止のため、短距離ではフィニッシュ後も自分のレーン（曲走路）を走る。
リレーのオーダーは各ラウンドの1組目の招集完了時刻の60分前までに競技者係へ提出する。

4 フィールド競技について

- (1) 試技は3回とする。

5 その他

- (1) 表彰は、中学男子4×100m R優勝チームに札幌市長杯、中学女子4×100m R優勝チームに協賛杯【以上持ち回り】、男子4×400m Rか女子4×400m Rの優勝チームのいずれかに札幌体協楯を授与します。（大会終了後、表彰式）
- (2) 各種目とも3位までのチーム・選手に賞状を、参加者全員には参加バッジをお渡しします。
- (3) 表彰は放送での結果発表後およそ10分後に行うので、放送を聞き漏らさないこと。他の種目と重なって出られないときは代理の者を出すこと。
- (4) 選手以外の者は、絶対、競技場内に立ち入らないこと（特に本部前は通行禁止）。
- (5) 自分のごみは持ち帰ること。
- (6) プログラムは5名に1冊の割合で配布する。